

2020年10月28日

会員各位

第51回日本財務管理学会秋季全国大会

準備委員長 竹田 聡

## 第51回日本財務管理学会秋季全国大会プログラムのご案内

拝啓 秋冷の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

来たる11月14日(土)、愛知大学豊橋キャンパスにて、第51回日本財務管理学会秋季全国大会をオンライン開催いたします。ここに大会プログラムができあがりしましたので、謹呈申し上げます。

午前には、早朝から3つの報告会場で合計12名の自由論題報告を開催いたします。午後には、事業承継と地域金融に関する実務家による「招待講演」を行い、つづいて、統一論題「財務管理研究の回顧と展望——学会30周年を機に、さらなる飛躍を——」として、3名のパネラー報告のもとでシンポジウムを開催します。その後に会員総会を行います。

会員の皆様にはご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 **2020年11月14日(土)** 8時35分

(Zoom入室許可は各会場で15分前からです)

2. 開催校 愛知大学(豊橋キャンパス) **(Zoomによるオンライン開催)**

ミーティングIDおよびパスワードは、参加会員にメールにて送信いたします。

3. **大会参加費 無料**

4. **申込方法**

今大会はZoomによるオンライン開催のため、準備委員会からのメールを確実に受信できるメールアドレスから、氏名・所属等を明記の上、**11月8日(日)までに**準備委員会に電子メールでお申し込みください。

その際に、メールの件名を「氏名:財務参加申込」として頂けると幸いです。メール本文には次の①~④の事項を必ずご記入ください。

① 氏名

② 所属

③ 郵便番号

④ 住所 (←もしも電子メールが届かない場合に、学会会員名簿または学会事務局が管

理する住所録と照合の上、郵送する場合があります)

**【申込先】 準備委員会メールアドレス [aidaizaimu@gmail.com](mailto:aidaizaimu@gmail.com)**

上記の**【申込先】**に送信されたメールに返信する形で、午前の部の自由論題の各分科会のミーティングIDとパスワード、および午後の部のミーティングIDとパスワード、報告者の配布資料をダウンロードできる URL などをメールで**後日返信**する予定です。

ミーティングIDとパスワードとURLなどの情報の取り扱いには十分にご注意ください。また、URL先のファイルは参加者限定です。こちらも著作権等の知的財産権にご配慮いただき、取扱注意をお願いいたします。

URLで示されたサーバー上のフォルダには、報告資料を随時アップしていく予定です。また、大会開催後1か月後を目途にフォルダごと削除する予定です。

なお、**準備委員会からのメールの返信は、11月に入ってから11月10日(火)深夜までに順次行う予定です。**

もしも返信がない場合は、「学会会員名簿」記載の竹田聡の大学メールにご連絡ください。あるいは、学会事務局でも返信メールの取扱注意情報は共有していますので、学会事務局にご連絡いただいても対応できます(下記)。

**【学会事務局 劉博先生】 [h.ryu@kawaguchi.ac.jp](mailto:h.ryu@kawaguchi.ac.jp)**

↑■を半角のアットマークに換えてください

今回収集する会員のメールアドレス等は、今後の円滑な学会運営のため、**準備委員会と学会事務局とで共有**いたします。この点、予めご了承ください(会員の許可なく「学会会員名簿」の冊子に掲載することはありませんが、学会事務局で管理し、次回以降の大会の開催などの諸連絡等では使用します)。

## 5. 大会連絡先

〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町 1-1 愛知大学地域政策学部 竹田聡宛

E-mail [aidaizaimu@gmail.com](mailto:aidaizaimu@gmail.com)

なお、学会名簿に記載の竹田の大学メールに送信していただいても構いません。

## 第 51 回日本財務管理学会秋季全国大会プログラム

日時 2020 年 11 月 14 日 (土) Zoom 受付は各分科会で 15 分前から  
開催校 愛知大学 (豊橋キャンパス) Zoom によるオンライン開催

### 午前の部 8:35~12:00 自由論題報告

(報告 30 分、コメント 5 分・質疑応答 5 分)

\*会場移動にともなう Zoom での「入室許可」の作業のため、報告と報告の間の時間を  
15 分間設定しています。各報告の 15 分前から Zoom の「入室許可」を行います。

### 第 1 分科会 (ミーティング ID とパスワードは後日メール連絡します)

第 1・2 報告 司会 境 睦 (桜美林大学) 第 3・4 報告 司会 篠田 朝也 (北海道大学)

第 1 報告 8:35~9:15	Corporate Bankruptcy Prediction using Neural Networks: Case of Japanese companies 「ニューラルネットワークによる企業倒産の予知モデル ——日本企業の事例——」 報告者 ラスルマナナ ウンジャニエン ミアニン ハリズ (北海道大学(院)) 討論者 松村 勝弘 (立命館大学)
第 2 報告 9:30~10:10	「シードファイナンスにおける Pre-Money Valuation の決定 ——起業家と投資家の交渉力に関する実証分析——」 報告者 平田 博紀 (文京学院大学) 討論者 馬場 晋一 (長崎県立大学)
10:10~10:25	司会者の交代
第 3 報告 10:25~11:05	「資本コストをベンチマークとした利益マネジメント ——エクイティ・スプレッドに焦点をあてた検証——」 報告者 平屋 伸洋 (明治大学) 討論者 亀川 雅人 (文京学院大学)
第 4 報告 11:20~12:00	「病院の承継と財務的ガバナンス」 報告者 田中 伸 (滋慶医療科学大学院大学) 討論者 中井 透 (京都産業大学)

## 第2分科会（ミーティングIDとパスワードは後日メール連絡します）

第1・2報告 司会 安田 義郎（兵庫県立大学） 第3・4報告 司会 関野 賢（近畿大学）

第1報告 8:35～9:15	「スカイマーク株式会社の経営破綻要因に関する一考察」 報告者 栗田 彰（広島大学(院)） 討論者 三浦 后美（文京学院大学）
第2報告 9:30～10:10	「剰余価値率および法の支配が経済的パフォーマンスに与える影響 ——法の起源と銀行信用供与額に関する一考察——」 報告者 富田 洋介（東洋学園大学） 討論者 阿部 圭司（高崎経済大学）
10:10～10:25	司会者の交代
第3報告 10:25～11:05	「情報セットアプローチの前提に関する検証——IASBの共同プロジェクトにおけるマトリックス方式の計算書を題材に——」 報告者 長濱 照美（福山大学） 討論者 水野 一郎（関西大学）
第4報告 11:20～12:00	「ペイアウト政策としての自社株買い ——消却と金庫株の相違はあるのか——」 報告者 桑原 和典（琉球大学） 討論者 市村 誠（中央大学）

\*会場移動にともなうZoomでの「入室許可」の作業のため、報告と報告の間の時間を15分間設定しています。各報告の15分前からZoomの「入室許可」を行います。

\*参加者は、分科会を報告ごとに移動することも可能です。

### 第3分科会（ミーティングIDとパスワードは後日メール連絡します）

第1・2報告 司会 箕輪 徳二（埼玉学園大学） 第3報告 松井 富佐男（静岡産業大学）

第1報告 9:30～10:10	「中小企業の金融支援策と資金調達インフラ ——中小企業はイノベーション創造力を発揮しているか——」 報告者 酒巻 雅純（東京証券取引所） 討論者 目 篤（セブン・フィナンシャルサービス）
第2報告 10:25～11:05	「環境経営促進企業の企業特性と環境リスクに対する投資家評価 ——遊休不動産の活用状況を踏まえて——」 報告者 古川 傑（明海大学(院)）・山本 卓（明海大学） 討論者 石光 裕（京都産業大学）
11:05～11:20	司会者の交代
第3報告 11:20～12:00	「日本経済の停滞前と停滞後における企業付加価値額の変化 ——どのような業種が世界の動きに対応できなかったのか——」 報告者 目 篤（セブン・フィナンシャルサービス） 討論者 森 宏之（青森大学）

\*会場移動にともなうZoomでの「入室許可」の作業のため、報告と報告の間の時間を15分間設定しています。各報告の15分前からZoomの「入室許可」を行います。

\*参加者は、分科会を報告ごとに移動することも可能です。

**午後の部 13:15~17:30 記念講演・統一論題報告・会員総会**

\*15分前からZoomの「入室許可」を行います。

**招待講演** (ミーティングIDとパスワードは後日メール連絡します)

(講演40分・質疑応答10分)

司会 竹田 聡 (愛知大学)

13:15~14:05	「大廃業時代の事業承継と地域金融」 早崎 道昭 (愛知県信用保証協会 経営支援部)
-------------	--

14:05~14:15 <休憩>

**統一論題**

「財務管理研究の回顧と展望——学会30周年を機に、さらなる飛躍を——」

(ミーティングIDとパスワードは後日メール連絡します)

モデレーター 小松 章 (川口短期大学)	
14:15~14:20	モデレーター挨拶
14:20~14:50	「科研費採択課題からみた財務管理研究の動向」 丸山 宏 (愛知産業大学)
14:50~15:20	「財務管理研究の回顧と前進 ——財務管理研究に対する私的回顧を中心に——」 松村 勝弘 (立命館大学)
15:20~15:50	「コントローラー機能の拡大にともなう会計研究」 石崎 忠司 (松蔭大学)
15:50~16:00	休 憩
16:00~16:30	総括と質疑・応答

**会員総会** (ミーティングIDとパスワードは後日メール連絡します)

16:40~17:25	会員総会
-------------	------

17:25~17:30 閉会の辞 竹田 聡 (大会準備委員長)

## Zoom による学会参加の際の注意事項

### 【必要な機材等について】

- ・オンライン会議システムである Zoom は、ネットにつながるパソコン、ノート PC などで利用可能です。
- ・メールアドレスが必要です。また、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォン）や Web カメラも必要ですが、最近のノートパソコンに付いています。
- ・安定した通信環境からパソコンでアクセスしてください。無線 LAN よりも有線 LAN の方が安定的です。スマートフォンからのアクセスは不具合が生じる可能性が非常に高いので避けてください。
- ・利用するデスクトップ PC やノート PC で、事前に Zoom へのサインアップ（登録）および Zoom のインストールをお願いいたします。一度サインアップ（登録）を行えば、どの PC（デバイス）であってもそのアカウントが利用可能です。詳しくは、準備委員会が用意した「Zoom 活用マニュアル Ver2」をご参照ください。

### 【「Zoom 爆弾」の回避】

- ・Zoom では、会議を「ミーティング」、会議の主催者を「ホスト」と呼びます。
- ・いわゆる「Zoom 爆弾」（不審者のミーティングへの侵入と不適切行為）を防ぐため、ミーティング ID とミーティングパスワードは厳重に管理し、参加者以外には絶対に伝えないでください。
- ・Zoom 社では「Zoom 爆弾」回避のため、様々な改善が行われて来ました。しかし、攻撃する意図を持った侵入者を完全に防ぐことはできません。
- ・ミーティング ID やミーティングパスワードを、ホームページ等ではなく、参加者のメールに送信するのはこのためです。

### 【ミーティング ID 等について】

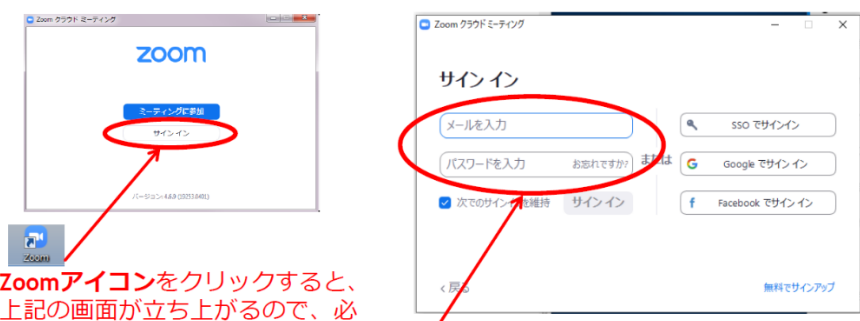
- ・「ミーティング ID」と「パスワード（パスコード）」は、ミーティング（午前の部の3つの分科会と、午後の部【招待講演・統一論題・総会】の1つ、合計4つのミーティングを設定します）の前にメールでお知らせします。（ミーティング ID とパスワードはホームページ等のネットには掲載しません）。
- ・準備委員会から学会参加者のメールに、ミーティング ID やミーティングパスワードを送信します。このため、必ず受信できるメールアドレスから、[aidaizaimu@gmail.com](mailto:aidaizaimu@gmail.com) に参加申込みを必ず行ってください。

### 【当日の参加時の注意事項】

以下の説明は、Zoom へのサインアップ（登録）および Zoom のインストールを完了した後の説明です。

- ・今大会では、サインイン（ログイン）しないと入室できない方式で開催します。

## 4. Zoom会議に参加する時には



The image shows two screenshots of the Zoom interface. The left screenshot shows the Zoom home screen with the 'サインイン' (Sign In) button circled in red. The right screenshot shows the sign-in page with the 'メールを入力' (Enter email) field circled in red. Red arrows point from the text below to these circled elements.

Zoomアイコンをクリックすると、上記の画面が立ち上がるので、必ず「サインイン」をクリック（学会では、サインインしないと入室できない方式で開催します）。右上のボックスが現れます。

メールは登録したメールアドレスを入力。パスワードは登録（サインアップ）時のものを入力します。

17

（出所）準備委員会「Zoom 活用マニュアル Ver2」のスライド 17 より転載。

## 4. Zoom会議に参加する時には



The image shows the Zoom home screen. The 'ホーム' (Home) button in the top navigation bar is circled in red. Below it, the '参加' (Join) button in the main content area is also circled in red. Red arrows point from the text below to these circled elements.

右記のような画面が立ち上がるので、まず「ホーム」をクリック。

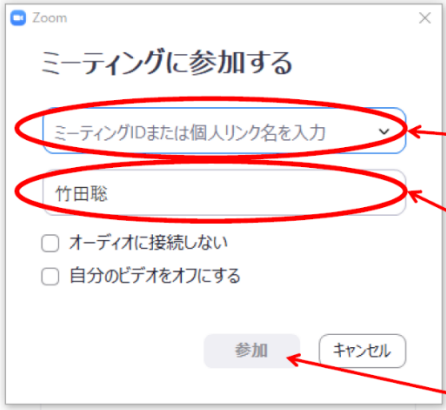
続いて「参加」をクリックします。

18

（出所）準備委員会「Zoom 活用マニュアル Ver2」のスライド 18 より転載。



## 4. Zoom会議に参加する時には



右記のような画面が立ち上がります。

ミーティングIDは、実行委員会から知らされた番号を入力します。

「名前」は、氏名を入力してください。これを明記しないと、入室許可できません。

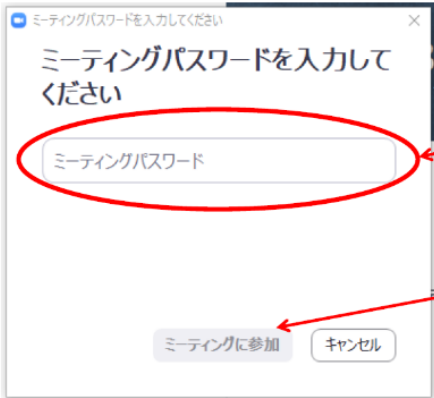
最後に「参加」をクリック。

19

★「名前」は氏名のみをフルネームでご記入ください（所属の記載は不要です）。

（出所）準備委員会「Zoom 活用マニュアル Ver2」のスライド 19 より転載。

## 4. Zoom会議に参加する時には



右記のような画面が立ち上がります。

実行委員会から知らされたミーティングパスワードを入力します。

「ミーティングに参加」をクリックします。

20

（出所）準備委員会「Zoom 活用マニュアル Ver2」のスライド 20 より転載。

- ・ミーティング参加の際に、パスワードを複数回誤入力すると、ミーティングに参加できなくなります。この点、十分にご注意ください。
- ・この場合でも、使用するパソコンを換えると、参加できるようです。Zoom社は、IPアドレスで管理しているためだと思います。
- ・この後の画面については、「Zoom 活用マニュアル Ver.2」をご覧ください。
- ・今大会ではチャット機能を利用できますが、報告中のチャットでの長大な質問はご遠慮ください。質問があるという意思表示や簡単な質問に限定してチャットをご利用ください。